修了生の活躍事例

入校動機

高校では普通科でしたが、具体的なやりたいことが決まっておらず、大学進学に対して迷いがありました。しかし、担任の先生と相談し「加工」に興味があることに気づきました。そこで、先生がポリテクカレッジを紹介してくれたことが、進学を決意するきっかけとなりました。

授業内容に対する感想

ポリテクカレッジに入って初めて、旋盤やフライス盤を操作しました。最初は慣れないことが多く戸惑いましたが、友達の助けで徐々に自信を持てるようになり、加工の楽しさに没頭しました。

合同製鐵株式会社

澤村 伊織さん

<u>千葉職業能力開発短期大学校</u> (成田校)

> <u>専門課程</u> 生産技術科

令和3年度 修了



社員食堂で大人気のスタミナラーメン

将来の目標

工夫を重ねて作業がよりやりやすくなるような環境作りができる 人材になることです。職場では、先輩方の一人一人が改善案を考え、 作業環境を向上させています。その姿に影響を受け、私も設備を深 く理解し、どこに工夫の余地があるのかを考え、積極的に行動でき るようになりたいと考えています。

現在役立っている訓練内容

現在の仕事では旋盤やフライス盤、CADといった学んだ技術を直接使う機会はありませんが、測定技術や様々な工具を使った経験が日々の業務で役立っています。

就職先企業での活躍

現在の業務内容

現在、製品の最終工程を担当しています。圧延された棒鋼をコールドシャーと呼ばれる切断機で切断し、束ねて、

クレーンでトレーラーに積み込む業務を 行っています。



切断機制御を行う澤村さん▶

上司からの声 立花 崇様

学生時代からものづくりに携わっていたことから、製造ラインの メンテナンス・オペレーション・品質管理など多岐に渡る業務にス ムーズに対応できています。

最近は体力と自信もしっかりついてきて、会社にとっては欠かせない戦力となっています。寡黙でこだわりが強い性格が彼の個性であり大きな長所でもあります。これからも積極的に仕事に取り組んでもらい、経験と実力をつけて更に成長してもらいたいと思います。

合同製鐵株式会社 (千葉県船橋市) 現在 ポリテクカレッジ成田の修了生3名が活躍

鉄スクラップから主に建築・土木・機械分野等で使われる鉄鋼製品を生み出す合同製鐵。資源のリサイクルを通じ、国内外のインフラを支える重要な役割を担っています。 半世紀以上にわたって受け継ぐ製鉄技術が強み! リサイクル型の鉄づくりで社会に貢献します。

(製品例)

・異形棒鋼 : 建築工事・土木工事用資材として数多く使用されています。



異形棒鋼



電気炉